

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【公開番号】特開2005-92881(P2005-92881A)

【公開日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【年通号数】公開・登録公報2005-014

【出願番号】特願2004-265877(P2004-265877)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

G 06 F 12/00 (2006.01)

G 06 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 220Z

G 06 F 17/30 419B

G 06 F 12/00 546B

G 06 F 13/00 540F

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の構造的にリンクされた文書のうちの1つの文書にスコアを割り当てる方法において、該文書は、(A)同じシンボリックホスト名を有する複数のウェブページを含むサーバ、(B)同じドメインに関連する複数のウェブページを含むサーバ、および(C)同じIPアドレスに関連する複数のウェブページを有するサーバ、のうちの少なくとも1つによって定義されるウェブサーバ上に位置し、該文書は、いずれに位置する場合であれ、前記複数の構造的にリンクされた文書のうちの少なくとも1つの他の文書からの少なくとも1つのバックリンクを有し、

前記ウェブサーバ上に位置する文書の数に反比例するスコアを前記文書に割り当てる
ことを特徴とする文書にスコアを割り当てる方法。

【請求項2】

前記少なくとも1つの他の文書の数に比例するスコアを前記文書に割り当てる
ことをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記少なくとも1つの他の文書のうちの少なくとも1つに割り当てられた少なくとも1つのスコアに比例するスコアを割り当てる
ことをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項4】

(A)前記少なくとも1つの他の文書の数、および(B)前記少なくとも1つの他の文書のうちの少なくとも1つに割り当てられた少なくとも1つのスコア、に比例するスコアを割り当てる
ことをさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記少なくとも1つの他の文書のうちの少なくとも1つの文書のアウトリント(outlin

ks) の数に反比例するスコアを前記文書に割り当てる
ことをさらに含むことを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 6】

前記割り当てることが、前記文書と同じドメインに位置する文書の数に反比例するスコアを前記文書に割り当てるなどを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記割り当てることが、前記文書と同じシンボリックホスト名を有する文書の数に反比例するスコアを前記文書に割り当てるなどを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記割り当てることが、前記文書と同じインターネットプロトコル (IP) アドレスに関連する文書の数に反比例するスコアを前記文書に割り当てるなどを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記第 1 の文書にリンクしている前記少なくとも 1 つの他の文書のスコアの合計を取ることに基づくスコアを前記文書に割り当てる

ことをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記複数の構造的にリンクされた文書が、ハイパーリンクを有するウェブページであり、前記文書がウェブページであることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

ウェブ検索サービスのコンポーネントに前記文書のスコアを出力することをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

好みい文書の集合に、平均最低スコアよりも高いスコアを割り当てるなどをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

前記好みい文書の集合が、ニールセン視聴率、人間により割り当てられた格付け、ISP プロキシログから抽出されたウェブページ利用パターン、検索エンジンから抽出されたウェブページ利用パターン、およびユーザ選好に従って指定された文書の少なくとも 1 つに基づくことを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

第 2 のスコアリング技法に基づいて前記文書のスコアを変更することをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 15】

異常な結果を発見するために前記スコアを第 2 のスコアリング技法と比較することをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 16】

請求項 1 に記載の方法を実施するためのコンピュータ実行可能命令を有するコンピュータ実行可能モジュールを備えたことを特徴とするアプリケーションプログラミングインターフェース。

【請求項 17】

請求項 1 に記載の方法を実施する手段を備えたことを特徴とするコンピューティングデバイス。

【請求項 18】

複数の構造的にリンクされた文書のうちの 1 つの文書にスコアを割り当てる方法において、該文書は、(A) 同じシンボリックホスト名を有する複数のウェブページを含むサーバ、(B) 同じドメインに関連する複数のウェブページを含むサーバ、および (C) 同じ IP アドレスに関連する複数のウェブページを有するサーバ、のうちの少なくとも 1 つによって定義されるウェブサーバ上に位置し、該文書は、前記複数の構造的にリンクされた

文書のうちの少なくとも 1 つのソース文書からの少なくとも 1 つのバックリンクを有し、前記文書のスコアが、前記少なくとも 1 つのソース文書のうちの少なくとも 1 つに関連する少なくとも 1 つのスコアに比例して計算され、前記スコアが、前記ウェブサーバ上に位置する前記少なくとも 1 つのソース文書の数に反比例して計算される

ことを特徴とする文書にスコアを割り当てる方法。

【請求項 19】

前記スコアが、同じウェブサーバ上に位置する前記少なくとも 1 つのソース文書の数に反比例して計算されることを特徴とする請求項 18 に記載の方法。

【請求項 20】

前記スコアが、同じシンボリックホスト名を有する前記少なくとも 1 つのソース文書の数に反比例して計算されることを特徴とする請求項 19 に記載の方法。

【請求項 21】

前記スコアが、同じドメインに関連する前記少なくとも 1 つのソース文書の数に反比例して計算されることを特徴とする請求項 19 に記載の方法。

【請求項 22】

前記スコアが、同じインターネットプロトコル(IP)アドレスに関連する前記少なくとも 1 つのソース文書の数に反比例して計算されることを特徴とする請求項 19 に記載の方法。

【請求項 23】

前記複数の構造的にリンクされた文書が、ハイパーリンクを有するウェブページであり、前記文書がウェブページであることを特徴とする請求項 18 に記載の方法。

【請求項 24】

請求項 18 に記載の方法を実施するためのコンピュータ実行可能命令を有するコンピュータ実行可能モジュールを備えたことを特徴とするアプリケーションプログラミングインターフェース。

【請求項 25】

請求項 18 に記載の方法を実施する手段を備えたことを特徴とするコンピューティングデバイス。

【請求項 26】

問合せ要求に基づいてウェブページ情報および関連するスコアのデータベースに問い合わせる問合せメカニズムを備えた検索エンジンとともに使用するためのアプリケーションプログラミングインターフェースであって、それによって、該データベースから取得された結果が各結果に関連するスコアによって順序付けられ、該スコアが前記問合せを満たすウェブページの品質を反映する、アプリケーションプログラミングインターフェースと、

前記ウェブページ情報に関連するスコアを生成するスコアリングオブジェクトであって、少なくとも 1 つの対応するソースウェブページへの少なくとも 1 つのバックリンクを有するウェブページに対して、該スコアリングオブジェクトが、該少なくとも 1 つの対応するソースウェブページのうちの少なくとも 1 つに関連する少なくとも 1 つのスコアに比例するスコアを該ウェブページに割り当て、該スコアが、同じウェブサーバ上に位置する前記少なくとも 1 つの対応するソースウェブページの数に反比例して計算される、スコアリングオブジェクトと

を備えたことを特徴とするサーバオブジェクト。

【請求項 27】

前記スコアリングオブジェクトが、前記問合せメカニズムとは独立に動作することを特徴とする請求項 26 に記載のサーバオブジェクト。

【請求項 28】

ウェブサーバが、共通のシンボリックホスト名に基づいて定義されることを特徴とする請求項 26 に記載のサーバオブジェクト。

【請求項 29】

ウェブサーバが、共通ドメインに基づいて定義されることを特徴とする請求項 26 に記

載のサーバオブジェクト。

【請求項 3 0】

ウェブサーバが、共通のインターネットプロトコル（IP）アドレスに基づいて定義されることを特徴とする請求項 2 6 に記載のサーバオブジェクト。

【請求項 3 1】

複数の構造的にリンクされた文書のうちの 1 つの文書にスコアを割り当てるためのコンピュータ実行可能命令を含むコンピュータ実行可能モジュールを備えたコンピュータ可読媒体において、該文書は、ウェブサーバ上に位置し、前記複数の構造的にリンクされた文書のうちの少なくとも 1 つの他の文書からの少なくとも 1 つのバックリンクを有し、該モジュールが、

前記ウェブサーバ上に位置する文書の数に反比例するスコアを前記文書に割り当てる手段

を備えたことを特徴とするコンピュータ可読媒体。

【請求項 3 2】

前記少なくとも 1 つの他の文書の数に比例するスコアを前記文書に割り当てる手段 をさらに含むことを特徴とする請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3 3】

前記少なくとも 1 つの他の文書のうちの少なくとも 1 つに割り当てられた少なくとも 1 つのスコアに比例するスコアを割り当てる手段

をさらに含むことを特徴とする請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3 4】

(A) 前記少なくとも 1 つの他の文書の数、および (B) 前記少なくとも 1 つの他の文書のうちの少なくとも 1 つに割り当てられた少なくとも 1 つのスコア、に比例するスコアを割り当てる手段

をさらに含むことを特徴とする請求項 3 3 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3 5】

前記少なくとも 1 つの他の文書のうちの少なくとも 1 つの文書のアウトリンクの数に反比例するスコアを前記文書に割り当てる手段

をさらに含むことを特徴とする請求項 3 2 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3 6】

前記割り当てる手段が、前記文書と同じシンボリックホスト名を有するウェブサーバ上に位置する文書の数に反比例するスコアを前記文書に割り当てる手段を含むことを特徴とする請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3 7】

前記割り当てる手段が、前記文書と同じドメインに位置する文書の数に反比例するスコアを前記文書に割り当てる手段を含むことを特徴とする請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 3 8】

前記割り当てる手段が、前記文書と同じインターネットプロトコル（IP）アドレスに関連する文書の数に反比例するスコアを前記文書に割り当てる手段を含むことを特徴とする請求項 3 1 に記載のコンピュータ可読媒体。